

文部科学省委託事業「留学生就職促進プログラム」

ぐんまと世界をつなぐために
ぐんまで暮らし・ぐんまで働く

「グローバル・ハタラクラスぐんま」 プロジェクト(GHKG)

プログラムの概要

1. SDGs & グローカルの視点と行動力をもつ次世代リーダーを育てます。
2. どの学部・研究科、どの学年からでもスタートできます。
3. 卒業後も群馬で暮らし働くキャリア形成を応援します。
4. ビジネスシーンで求められる日本語コミュニケーション能力を磨きます。
5. 「地域対応型」と「業界対応型」の2つのタイプのインターンシップを通して、社会人基礎力の向上と企業研究を徹底します。
6. 日本人学生とのパートナーシップ、OBOGネットワークも育ちます。
7. 本プログラムの趣旨を理解し、1年を通して参加を希望する外国人留学生は、選考を経て、JASSO学習奨励費あるいはJEES奨学金を受けることができます。



インターンシップ・プログラム

特別プログラム

グローバル・ リーダー シップ・ プログラム (GLLP)

国内の地方に生活基盤を置き、持続可能な地方づくりを進めて産業を拡充し、国内外で事業展開を構想・実践できるグローバル人材を養成するため開発している教育カリキュラムです。

養成する人財像

本プロジェクトでは、この「特別プログラム」の開発に着手するにあたり教育機関・地方公共団体・民間企業・金融機関関係者と協議し、**養成すべき人財像**について、2017年6月に次のように決めました。

- ①群馬県に愛着を持ち、群馬県の社会・経済・文化等の**持続可能性を高める**ことに貢献できる人財。
- ②群馬県を拠点に、グローバルな視点で高度人財として活躍する**グローバル地域創生**の担い手としての企画力・実践力を備える人財。
- ③生まれ育った文化や社会が異なる人々が、それぞれの特性を活かしながら、共に暮らし働く**多文化共生・ダイバーシティ社会**を生きる**コミュニケーション力・リーダーシップ力**を備える人財。



この「養成すべき人財像」を実現するための「特別プログラム」を、本プロジェクトでは、**グローバル・リーダーシップ・プログラム (GLLP)**と呼び、開発を進めています。

1年制ラダーシステム

留学生の日本での就職活動の準備状況は、留学生の学年によっても、個人によっても多様です。そこで、留学生の就職準備状況に応じて、段階的に教育カリキュラムを受けられるように、1年完結型のカリキュラムを提供しています。

プログラムに登録した学生(以下、「プログラム生」と呼ぶ)は、就職準備状況に応じ受講する講義を選択でき、就職活動に向けた準備を計画的に進めることができます。

- ①就職活動**準備期**(学部1～2年、博士進学予定の修士1年、博士1年)
- ②就職活動**展開期**(学部3年、修士1年、博士2年)
- ③就職活動**終了期**(学部4年、修士2年、博士3年)
※カッコ内は目安です。プログラム生は、教員及びコーディネーターの面談を通して、自分の現状を把握し、どの段階のカリキュラムをどのように選択するのかを決めていきます。

単位化した講義と特別セミナーや個別相談・指導を組み合わせ、学生ひとりひとりのニーズと状況に合わせた支援をします。
※「インターンシップ・プログラム」は、「キャリア教育」と「ビジネス日本語」を受講することが参加要件となります。



就職活動準備段階別にテーマを設定したサポート・システム

グローバル・リーダーシップ・プログラム(GLLP)では、就職活動の準備段階に応じて、特に重点を置くテーマを設定し、「ビジネス日本語」「キャリア教育」「インターンシップ」、及び、課外の支援活動が、そのテーマのもと、相互に関連するように編成しています。具体的には、就職活動準備期は**社会人基礎力の向上**、就職活動展開期は**就職支援の強化**、就職活動終了期は**就職前フォローアップ**をテーマに設定しています。

下図は、それぞれの段階の学生に向けた開講授業と課題サポートの例です(協力企業・自治体と学生の予定により、インターンシップの種類やスケジュールが異なる場合があります)。

就職活動準備期の学生の例

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
【キャリア教育】 まちづくりとグローバル・コミュニケーション					キャリア支援(個別または集団対応)						
		ビジネス日本語 I or II		ビジネス日本語フォローアップ(個別・集団指導)							
			GHKG【地応対応型】 インターンシップ						GHKG【業界対応型】 インターンシップ		
キャリア・コンサルティング(個別対応)									地域・企業連携活動 への参加		
GHKG e-learning (社会人基礎力向上サポートシステム)											

就職活動展開期の学生の例

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
【キャリア教育】グローバル地域創生と企業					キャリア支援(個別または集団対応)						
		ビジネス日本語 I or II		ビジネス日本語フォローアップ(個別・集団指導)							
			GHKG【地域対応型】 インターンシップ						GHKG【業界対応型】 インターンシップ		
キャリア・コンサルティング(個別対応)									就職活動直前セミナー (個別・集団対応)		
GHKG e-learning (就職支援強化サポートシステム)											

就職活動終了期の学生の例

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
【キャリア教育】グローバル地域創生と企業 または まちづくりとグローバル・コミュニケーション					キャリア支援(個別または集団対応)						
		ビジネス日本語 I or II		ビジネス日本語フォローアップ(個別・集団指導)							
			GHKG【地応対応型】 インターンシップ		GHKG【業界対応型】 インターンシップ 異業種体験						
キャリア・コンサルティング(個別対応)									社会生活準備セミナー (個別・集団対応)		
GHKG e-learning (就職前フォローアップ・サポートシステム)											

特別プログラム

グローバル・ リーダーシップ・ プログラム(GLLP)

キャリア教育

卒業後も群馬で暮らし・働くことを選択肢のひとつとして、外国人留学生が具体的に検討する機会を「キャリア教育」科目を通して提供します。「キャリア教育」には、「まちづくりとグローバル・コミュニケーション」と「グローバル地域創生と企業」の2つの科目があります。これら2科目には、合同講義となる「基礎教育」と、科目毎で実施する「応用教育」があります。

特別プログラム

グローバル・リーダーシップ・プログラム(GLLP)

キャリア教育
「まちづくりとグローバル・コミュニケーション」

キャリア教育
「グローバル地域創生と企業」

キャリア教育
「まちづくりとグローバル・コミュニケーション」

キャリア教育
「グローバル地域創生と企業」

基礎教育(合同講義)

自分の特性を知る、世界・母国・群馬の未来を考える、群馬で築く自分のキャリアを描いてみる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



応用実習

群馬県内の地域づくり活動に参画する。企画力・実践力・コミュニケーション力を磨くとともに自分の特性を知る。

応用実習

志望する企業の経営者や業務の実際を知る。自分の特性・適性に合った県内企業を探る。

基礎教育(合同講義)



合同講義となる「基礎教育」では、「持続可能な開発目標(SDGs)」の理念を学び、実践事例を教材として活用します。SDGsの観点から企業や自治体は、近未来に向かって何をどう取り組もうとしているのかを探究します。学生もまた、各自の専門性・興味関心・価値観を見つめ、その資質をどう磨き、どのような職業選択をすれば、近未来の世界・母国・群馬に貢献できるのかを模索し、その考えをプレゼンテーションします。

ビジネス日本語

学習したビジネス日本語を活用することで、留学生が文化の壁・言葉の壁を低くして、インターンシップを円滑に進めることができるようにすることがねらい。ビジネス日本語Ⅰは桐生、同Ⅱは前橋・高崎で開催しています。

特別プログラム

グローバル・リーダーシップ・プログラム(GLLP)

ビジネス日本語Ⅰ

日本語能力試験JLPT
N3～N2レベルを想定。

ビジネス日本語Ⅱ

日本語能力試験JLPT
N2～N1レベルを想定。

共通の目標

1. インターンシップで想定されるビジネスシーンにおいて、正確な日本語(書く・話す・聞く)を使って表現できるようになる。
2. インターンシップで想定されるビジネスシーンにおいて、状況や関係性を読み取り、期待される対応を日本語を使ってできるようになる。

個別の目標

インターンシップを円滑に進めることができる

1. 正しい発音、アクセントで上司や同僚と日常的なやり取りができる。
2. 基本的なビジネスマナーを習得する。
3. ビジネスの事例を基に日本社会の働き方を理解し、職場で良い人間関係を築くことができる。
4. 企業インターンシップに参加し、基本的なビジネスシーンで丁寧に対応することができる。

個別の目標

インターンシップを円滑に進めることができる

1. 職場での人間関係に配慮した適切なコミュニケーションができる。
2. 職場での様々な状況に応じたやりとりが適切にできる。
3. ビジネスマナーを身につけ社内・社外に対し適切に対応できる。
4. 日本社会の働き方を理解し、職場で、よい人間関係を築くことができる。

ビジネス日本語Ⅰ

ビジネス日本語Ⅱ

インターンシップ・プログラム

地域に根ざし地域と世界をつなぐ人財の養成として、群馬県内の地域特性と企業のニーズに合致させた、「地域対応型」と「業界対応型」の2タイプのインターンシップを提供しています。

特別プログラム

グローバル・ リーダーシップ・ プログラム(GLLP)

GHKG【地域対応型】インターンシップ・プログラム

具体的な「地域」を想定し、その「地域」が目標としている具体的なテーマで、産業の地域における持続可能性とグローバル展開に、留学生を活用する課題解決型インターンシップです。社会人基礎力を磨き、プロジェクトに関わる地域内外の企業との接点を高め、群馬県への愛着も高めていきます。

【インターンシップ課題】

自治体が抱える「地域課題」からインターンシップ課題を提示



県内の自治体から提示される「地域課題」の解決の糸口をその地域でのインターンシップを通して探ります。地理的・人口的・産業的特性を踏まえ、その自治体がコーディネートする企業等関係機関と連携し、地域実践に展開可能なアウトプットを提示します。左図は、これまでこのインターンシップの開発と実施で連携してきた自治体(川場村・渋川市・沼田市)を示しています。今後も、連携協力いただける自治体を増やしていく予定です。

GHKG【地域対応型】 インターンシップ・ プログラム

GHKG【業界対応型】 インターンシップ・ プログラム

GHKG【業界対応型】インターンシップ・プログラム

具体的な「業界」を想定し、その業界・企業の特徴とグローバル展開を就業体験を通して学ぶ業務遂行型インターンシップです。外国人留学生にとっては、その業界・企業で、それぞれがもつ特性を、どのように活かせるのかを、具体的に模索し、適性にあった企業のマッチングを図る機会となります。企業にとっては、外国人留学生の受入れを具体的に考え、業務内容や環境整備を検討する機会になります。

2017年度に試行的に実施したときには、製造業1社で「外国人留学生専用インターンシップ」として実施しましたが、その後、参加いただく業界・企業は増え、2018年度は8業界21社で実施、2019年度には、9業界(小売業、製造業、サービス業、建設業、広告業、観光業、貿易業、教育業、通信業)・28社(うち13社は受入企業と連携)で実施することができました。

私にとっての グローバル ハタラクラス ぐんま プロジェクト (GHKG)

就職活動 【終了期】の 学生の声

群馬県の大学・大学院に在籍する留学生として、GHKGに参加できることは、とてもラッキーなことだと思います。留学生は、不安や孤独を感じることがありますが、GHKGのおかげで、常に前進しようと思う気持ちを持ってました。特別な講義を受けたたくさんの人々との出会いもありました。応援して下さった先生方に感謝しています。



群馬大学理工学府
修士2年
王遠遠(オウ エンエン)
日系輸送機器メーカーに内定



群馬大学
社会情報学研究科
修士2年
韓 婷(カン テイ)
県内大手電気機器メーカーに内定

私は、2年連続で GHKGプロジェクトに参加してきました。日本語力だけでなく、これから社会人になるための基礎基本も鍛えられたと実感しています。同僚といかに付き合えばいいのか、報連相はどのようにすればいいのかなど、新たな経験をえました。

更に、プロから教わった知識を活かしながら、中国人としてのオリジナリティの高い作品を作り上げることができました。社会人への過渡期に、GHKGプロジェクトに参加できたことに感謝しています。出会った人々・得た知識・育った友情は私の誇りです。

私がGHKGプロジェクトで学んだことは、学校や教科書にない“他人の立場を立って考えること”です。最終学年の学生として今年度のプロジェクトではリーダーの役割を担い、活動の運営や関係者との調整もさせていただきました。その過程で、コミュニケーションを取るということは、相手の話を丁寧に傾聴したうえで、相手の立場に立って、分かりやすく納得できる方法を考え、確認しながら調整をすることだと、気づくことができました。

社会人になれば、コミュニケーションの重要性をさらに実感すると思いますが、私は、GHKGプロジェクトで得た気づきを忘れずに、他人の意見を尊重して、折り合いをつけていく姿勢を大切にしていきます。



高崎経済大学
地域政策学部
4年
趙晨銘(チョウ シンメイ)
県内大手電機メーカーに内定



■ プロジェクトのウェブサイト

<https://gllp.hess.gunma-u.ac.jp/ghkg-hushokusokushin/>

■ お問い合わせはこちらまで

グローバル・ハタラクラスぐんまプロジェクト推進室

企画・運営担当 結城 恵(群馬大学 大学教育・学生支援機構)

電話 027-220-7382

e-mail ghkg2020@ml.gunma-u.ac.jp

事務室(群馬大学国際課)

電話 027-220-7635

e-mail ghkg_office@jimu.gunma-u.ac.jp